

平成 1 8 年度当初予算 施策別概要

4 1 1 資源循環の推進

(主担当部局：環境森林部)

- 41101 発生抑制と再使用・再生利用の推進 (環境森林部)
- 41102 廃棄物の適正な処理の推進 (環境森林部)
- 41103 不法投棄等の不適正処理の未然防止・是正 (環境森林部)
- 41104 資源循環技術の研究の推進 (総合企画局)

< 施策の目的 >

- (対象) 住民や事業者が
- (意図) 廃棄物の減量化や再生利用を推進している

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年 度	H 1 6 年 度	H 1 7 年 度	H 1 8 年 度
廃棄物の最終処分量 (千トン)	目標値	4 0 0	3 8 0	3 6 0	3 4 0
	実績値	3 3 5	3 3 0		

最終処分された一般廃棄物と産業廃棄物の総量

< 平成 18年度に残っている課題 >

「大量生産、大量消費、大量廃棄」型社会経済システムから「最適生産、最適消費、廃棄ゼロ」の資源循環型社会への早期転換が求められています。このため、県民、事業者、行政によるそれぞれの役割に応じた廃棄物の発生抑制やリサイクル等に向けた取組を一層進める必要があります。

廃棄物を適正にリサイクルや処分をするため、安全で安心な廃棄物の受け入れ体制の確保を進める必要があります。

廃棄物の不法投棄等不適正処理の未然防止を図るとともに、不適正処理廃棄物等の対策を実施する必要があります。

< 平成 18年度の施策の取組方向 >

ごみゼロ社会の早期実現に向け、周知・啓発活動等により県民、事業者等の気運を醸成するとともに、ごみ減量化に向けた先進的な取組を促進します。また、産業廃棄物の減量化に向けた事業者の自主的な取組を促進します。

適正処理困難物、災害廃棄物、中小零細企業からの発生廃棄物、不法投棄廃棄物などの広域適正処理体制の維持や構築の促進に取り組みます。

廃棄物の不法投棄等不適正処理の未然防止に向け監視体制の強化を図るとともに、不法投棄等不適正処理物の是正の徹底や安全性確認調査等に取り組みます。

<主な事業>

(重)「ごみゼロ社会」実現推進事業

【基本事業：41101 発生抑制と再使用・再生利用の推進】

当初予算額： 29,320 千円 29,320 千円

事業概要：ごみゼロ社会の実現に向けて、ごみゼロ社会実現プランの周知・啓発活動を行うとともに、ごみ減量化に資するモデル事業を実施します。

認定リサイクル製品調査事業【基本事業：41101 発生抑制と再使用・再生利用の推進】

当初予算額： 千円 9,881 千円

事業概要：認定リサイクル製品の利用を推進するため、同製品の事後調査等を実施し、安全性を確保します。

廃棄物適正管理推進事業【基本事業：41102 廃棄物の適正な処理の推進】

当初予算額： 6,433 千円 6,240 千円

事業概要：企業における産業廃棄物の減量化等についての適正管理計画及び自主情報公開制度の普及拡大を推進するとともに、環境技術指導員制度を活用して産業廃棄物の減量化指導とリサイクルや適正処理についての点検を実施します。

廃棄物適正処理推進事業【基本事業：41102 廃棄物の適正な処理の推進】

当初予算額： 23,607 千円 17,119 千円

事業概要：産業廃棄物処理業及び産業廃棄物処理施設設置許可の審査、その他法令等に基づく指導を行います。また、排出事業者及び処理事業者から提出される産業廃棄物処理実績報告書等によりその処理実態の把握と分析を行い、今後の廃棄物施策のあり方についての検討を行います。

産業廃棄物監視指導事業【基本事業：41103 不法投棄等の不適正処理の未然防止・是正】

当初予算額： 33,220 千円 30,588 千円

事業概要：産業廃棄物の不法投棄等不適正処理を未然防止するため、排出事業者、処理業者等に対する監視指導を行うとともに、関係者に対する是正指導に取り組みます。

(重)不法投棄等の是正推進事業

【基本事業：41103 不法投棄等の不適正処理の未然防止・是正】

当初予算額： 185,996 千円 185,996 千円

事業概要：長期間大量に放置されたままとなっている産業廃棄物の不法投棄等不適正処理事案について、安全性確認調査を実施します。調査の結果、生活環境保全上支障の生じるおそれがある事案については、国の支援制度を活用して必要に応じ県による措置に取り組みます。また、公益性の観点から市町村が実施する措置に対して支援します。